

# あたらしくはいった こどもの本

秋田市立図書館ホームページURL

<https://www.city.akita.lg.jp/>

[kurashi/shakai-shogai/](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/)

[1008469/index.html](https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html)



## お知らせ

### 子どもの本を寄贈していただきました！

「クアドーム ザ・ブ〜ン」などの施設がある秋田市太平山リゾート公園と、「太平山スキー場 オーパス」を管理・運営する太平山観光開発株式会社から、中央図書館明德館・土崎図書館・新屋図書館の3館に児童書を寄贈していただくことになりました！期間は5年間です。自然、遊び、家族、食などをテーマにした本を寄贈で受入れしています。ぜひ、ご利用ください！

### 今月のテーマ展示

●絵本

『おばけ・ようかい』



●読み物・ノンフィクション

『スポーツ』パリオリンピック記念！

1階児童コーナーで

## えほん

### きょうは だれの おたんじょうび？



前田まゆみ／さく・え  
パイ インターナショナル  
(Eマ・アカチャン) ※1歳から

誕生日は誰にとっても大切な日。特別なケーキとごちそうを用意して、お祝いしましょう。「くるみのケーキ」はりすくん、「野菜のケーキ」はうさぎちゃんの誕生日ケーキです。「かまぼこのケーキ」は誰のかな？英語でもおはなしを楽しめます。

### もぐちゃんのおさんぽ



たかどのほうこ／作  
こぐま社  
(Eタ) ※3歳から

地面の下のマンションに住んでいる、もぐらのもぐちゃん家族。今日は、みんなで散歩に出かけます。エレベーターや階段で1階の玄関までのぼったら、帽子とサンングラス、傘で日よけ対策をしてさあ出発！外ではどんなことが起こるかな？

### みちくさ



さとうわきこ／作  
偕成社  
(Eサ) ※3歳から

学校の帰り道、男の子はみちくさをして帰ることにしました。でも、いつもと様子が違うみたい。川では草のおばけが遊んでいたりと、道路でマンホールがなわとびをしていたりと、不思議なことばかり起こります。始めは楽しかったけど、暗くなってきたらなんだか怖くなってきて…。

### せっかちなハチドリ



安東みきえ／作  
降矢なな／絵  
文溪堂  
(Eフ) ※5歳から

かたつむりのマイマイは、いつも忙しく飛びまわっているハチドリのことが心配です。もっとのんびりするようには勤めるのですが、時間をムダにしたくないハチドリは、その声を聞こうとしません。マイマイはそれでもハチドリの心を気にかけて、優しく語りかけます。

## 低学年向き

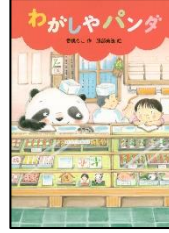
### キャンプへいこう



ごとうひでゆき／さく  
みつたけたみこ／え  
スタジオタッククリエイティブ  
(78)

「次のお休み、キャンプに行ってみよう！」パパとボク、二人だけの初めてのキャンプ。持ち物の準備から、テント張り、食事作り、たき火、翌朝の後片付けまで全部二人でやってみよう。日中から広げておいたシュラフは、寝るときにふかふか。初めて知ること、体験することがいっぱい。さあ、キャンプへいこう！

### わがしやパンダ



香桃もこ／作  
服部美法／絵  
福音館書店  
(91カ)

はるとの家は、和菓子屋「ささの葉堂」。香りのよいささの葉に、お父さんが作った和菓子をくるんで売っています。ある日、はるとが裏山にささの葉を採りに行くと、パンダがいました！お店にやってきたパンダのかわいらしさに、お父さんはメロメロ。でもパンダが裏山のささの葉を食べつくし、お店はピンチに…。どうしよう？

## 中学年向き

### いばらの髪のノラ I 黄金の心臓



日向理恵子／作  
吉田尚令／絵  
童心社  
(91ヒ)

かつて人と共に過ごしていた地上から追い出され、雲の上のすみ家で暮らす魔女たち。ノラは生まれつき心臓が弱いため魔法がうまく使えず、3人の姉からもうとまわっていました。ある日、書庫の古い本で、地上に残されているという「黄金の心臓」のことを知ったノラは、ヤギのソングの背に乗り、地上へ降り立ちます。

### 漢字なりたち絵本



谷山彩子／作  
あすなろ書房  
(82)

中国で生まれた漢字は、絵文字からはじまり、時代とともに変化をくり返して今の形になりました。台におそなえを置いて、神様への感謝をあらわす「祭」、屋根の中に車が入る様子をあらわした「庫」、ゾウを横から見た姿からできた「象」など、その成り立ちがわかれば、漢字がもっと身近になるかもしれません。

## 高学年以上

### 海のなかの観覧車



菅野雪虫／著  
講談社  
(91ス)

「お誕生日おめでとう」中学生の透馬に届いた差出人のいない手紙。その手紙に導かれるように遠い夢のような記憶がよみがえります。海辺の遊園地で遊んだ、メリーゴーラウンド、大きな観覧車と魔法使い。やがておぼろげな記憶が少しずつ現実と重なるにつれて、驚くような真実があらわれてきます。

### ドーデ ショートセレクション 最後の授業



アルフォンス・ドーデ／作  
平岡敦／訳  
ヨシタケシンスケ／絵  
理論社  
(95ド)

その日フランスが学校に行くと教室の様子がいつもと違っていました。先生は言いました。「今日が最後のフランス語の授業です。」フランスが戦争に負け、アルザス地方の学校ではドイツ語しか教えるはけいけいことになったのです。この本には表題の『最後の授業』を含む16の短編が収められています。